

## 2019年度 推薦入学試験（体育推薦） 産業情報学部 産業情報学科「出題の意図」

### 1. 実施状況

志願者数・合格者数

志願者数	合格者数
2	2

※志願者数・合格者数は、指定競技推薦を含む

### 2. 産業情報学科 アドミッション・ポリシー

1. 将来の具体的なビジョンを描き、自己研鑽できる人物。
2. 情報科学や産業・経済に興味があり、産業情報学科で学びたいことを明確に持ち、意欲的・主体的に勉学に励むことのできる人物。

A O型入学試験のアドミッション・ポリシー

産業情報学科では産業社会(経済・金融・企業経営など)の基本的なしくみと情報技術について学び、経済活動や日常生活と情報技術の深い結びつきを理解することで、個人が地域社会において果たすべき役割について認識を深めます。

理論と実践が融合したカリキュラムにより、あらゆる産業分野において情報化を推進する「産業の情報化」、情報技術を基に企業や産業の創出・発展を企画し実行する「情報の産業化」が担える人材の輩出を目標としています。

また、学力だけでは計れない多様な資質を有する学生をA O型入学試験によって受け入れ、個性に柔軟に対応した教育を行い、多元的な社会で活躍できる人材を育成します。A O型入学試験では、特に、次のような志願者を求めます。

- ①他者に誇れる活動を行った、あるいは行っている人
- ②産業情報学科で学びたい事を明確にアピールできる人
- ③大学卒業後の具体的なビジョンを描き、自己研鑽できる人

### 3. 出題の意図

2019年度の産業情報学科、体育推薦入試小論文試験では、以下の出題の意図に基づいている。

- ①体育推薦入試を志望する志願者が、社会の情報化や ICT 技術の活用に関心を持ち、基本的な知識を学習しているかどうかをみる。
- ②出題された問題に対して、論理を組み立てる思考力、自分の意見の論拠を示して明瞭に表現できる能力をみる。
- ③主体的に学んだ知識を、自らのスポーツ活動や学業に活かそうという視点、判断力があるかどうかをみる。

### 4. その他特記事項（評価のポイント・アドバイスなど）

特になし。